

平成19年度 事務事業評価表	担当	総務部 行政課	内線等	1402
事務事業名	行政組織及び職員定数管理事業		事業コード	2・内部管理事務事業
根拠法令等	蒲郡市部等設置条例、蒲郡市職員定数条例ほか		B 条例	C 規則 D その他

総合計画での位置付け

基本目標	6・市民とともに歩むまちづくり	施策名	行政
------	-----------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	蒲郡市民に対して
手 段	市の実施する施策、事務事業に合った職員定数、組織を維持することにより
想定する成果	機能的かつ効率的な行政運営を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
適正化計画予定職員数	1,188人	1,161人	1,140人
実職員数 （正規職員）	1,181人	1,183人	1,126人
部数	12部	12部	13部
課数	48課	47課	43課

成果指標

成果指標名	適正化計画達成率（％）	対前年度職員削減数（人）
成果指標の説明	$(\text{適正化計画職員数} / \text{実職員数}) \times 100$	前年度当初職員数 - 当該年度当初職員数

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		100.6%				98.1%				101.2%			
成果指標		34人				2人				57人			
事業費	事業費	0				0				0			
	人件費	1,557				1,562				1,569			
	(人数)	正規	0.2	非常勤	0.0	正規	0.2	非常勤	0.0	正規	0.2	非常勤	0.0
	合計	1,557				1,562				1,569			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	1,557				1,562				1,569			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	3	3	3	3	平成19年度は市民病院看護師を32人増員したため達成率が低くなっているが、職員数は目標以上に削減されている。
経済効率性	3	3	3	3	人件費以外の経費はかかっていない。
事務効率性	2	2	2	2	ほぼ人員に見合った成果をあげている。
必要性	-	3	-	2	内部管理事務事業
小計	8	11	8	10	
施策への貢献度	3	-	3	-	行政改革の推進、機能的かつ効率的な行政運営を行うためには、非常に効果のある事業である。
合計	11	11	11	10	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	B
------	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
現在の職員定数適正化計画は、平成19年4月1日が終期であるので、平成17年度中に新適正化計画を策定したい。
上記改善点の実施状況
予定どおり、平成17年度に新適正化計画を策定した。

今後さらに改善すべき点

現在の定員適正化計画は、平成22年4月1日が終期であるので、平成21年度までに新たな適正化計画を策定する必要がある。
--

平成21年度予算に反映する項目

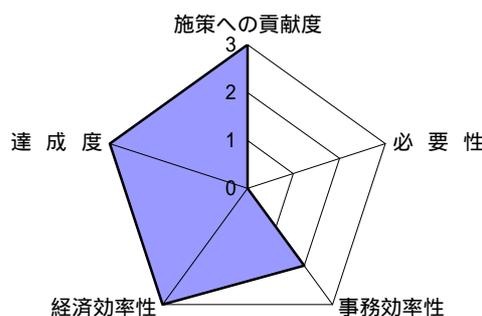
特になし

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的業務は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点